

発議第12号

令和元年12月20日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

提出者 幕別町議会議員 田口 廣之

賛成者 幕別町議会議員 野原 恵子

日米共同訓練に参加する米軍輸送機オスプレイの補給拠点として

陸上自衛隊帯広駐屯地を使用しないことを求める意見書

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条第2項の規定により提出します。

日米共同訓練に参加する米軍輸送機オスプレイの補給拠点として
陸上自衛隊帯広駐屯地を使用しないことを求める意見書

来年1月からの日米共同訓練に参加する米軍輸送機「オスプレイ」の補給拠点として、航空自衛隊千歳基地の使用が検討されているとの報道がありますが、陸上自衛隊帯広駐屯地内の十勝飛行場を使用する可能性もあり、住民の不安は払拭されておられません。

帯広駐屯地は、保育園、幼稚園、小中高等学校及び大学のほか、老人ホームや美術館、運動公園などが集まる住宅密集地の中心に位置します。

帯広駐屯地が補給拠点となれば、十勝管外にある北海道大演習場、上富良野演習場及び矢臼別演習場から、オスプレイが頻繁に整備や補給のために十勝管内を飛来することとなり、帯広駐屯地と矢臼別演習場との往復には、幕別町の上空を飛行することが予想されます。

オスプレイは、製造段階からも実戦配備後も、国内外で墜落や不時着、部品の落下などの事故を頻繁に起こしており、度重なる飛来と離着陸の際の事故が懸念されています。

また、深刻な騒音の被害や低周波音による振動によって、お年寄りや妊婦、学生や子供たちの心身、家畜の健康への影響が心配されます。

よって、幕別町民の生命・財産、安全・平穏な生活及び家畜の健康を守るため、日米共同訓練に参加する米軍輸送機オスプレイの補給拠点として陸上自衛隊帯広駐屯地を使用しないことを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和元年12月20日

北海道中川郡幕別町議会

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣